

## 平成25年度事業報告書

### 1. 研究助成事業

事業科目	時期・場所	事業の概要	事業費用(千円)						
(イ)科学に関する 研究奨励	H24.10.1～H25.2.28 研究奨励金の公募	(募集) 平成25年度研究奨励金交付方針に基づき当財団ホームページ、および関連6学会の学会誌、ホームページを通して研究奨励金交付の目的と当年度募集要領を配布したところ、27件の応募があった。							
	H25.4.24 学術委員会 於:財団事務所	(審査) 応募書類を審査して当年度の研究奨励金1件当たりの交付金を30万円として、22件、総額660万円を交付すべく、理事会に提案した。							
	H25.5.31 理事(評議員)による 研究奨励金交付者の承認	(決定) 理事会・評議員会において、上記学術委員会の原案通り交付対象者を決定した。(詳細 別紙リスト参照) [内訳] <table style="margin-left: 40px; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-right: 20px;">交付金額</td> <td style="text-align: right;">30 万円</td> </tr> <tr> <td>学生</td> <td style="text-align: right;">22 名</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">660 万円</td> </tr> </table>	交付金額	30 万円	学生	22 名		660 万円	6,600
	交付金額	30 万円							
学生	22 名								
	660 万円								
H25.6.21 交付式 於:銀座ブロッサム	(交付式) 上記研究奨励金交付者に、夫々研究奨励決定通知書の交付、研究奨励金を交付した。								
(ロ)科学に関する 研究助成	H24.10.1～H25.3.31 平成25年度 研究助成金の公募	(募集) 平成25年度研究助成(第22回)として、電気化学を中心とする研究分野において、独創的或いは斬新的で将来の展望が期待され、これに挑戦しようとする大学、公立研究所研究者を対象に、(社)電気化学会誌他5誌を通じ研究助成の公募を実施。研究課題は電子材料ならびに応用電気化学に関するものに限る。 公募結果 : 20 件の応募							
	H25.4.22 研究助成金選考 委員会 於:貸事務所 (ジョンブル)	(審査) 公募による当年度の研究助成を募集した結果(2月末日締切)、20件(総額3,670万円)の応募があった。 下記メンバーによる選考委員会を開催、第22回研究助成対象者を20件中8件にしぼり、助成額とともに理事長へ提案。 審査委員長 増子 昇氏 東京大学 名誉教授 阿部 正紀氏 東京工業大学 名誉教授 一ノ瀬 昇氏 早稲田大学 名誉教授 野村 武史氏 元TDK(株)執行役員 以上 4名							
	H25.5.31 理事会 於:財団事務所	(決定) 第22回研究助成金交付者に対して、H25.4.22の選考委員会の結果に基づき、下記の8件に助成金総額1,200万円を交付することを決定、年間予定通り6月21日を贈呈式とした。 ①助成 下記8名、助成額 1,200 万円 <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 神奈川大学工学部物質生命化学科 准教授 松本 太氏 170 万円 テーマ: 金属間化合物を用いた固体高分子形燃料電池用高性能電極触媒</li> <li>2) 広島大学大学院工学研究科物質科学工学部門 准教授 大山 陽介氏 170 万円 テーマ: 直接電子注入型色素増感太陽電池の開発</li> <li>3) 産業技術総合研究所エネルギー技術研究部門 研究院 北浦 弘和氏 150 万円 テーマ: 新規蓄電デバイス全固体リチウム-空気電池の劣化要因解明</li> <li>4) 山形大学大学院理工学研究科電気電子工学分野 准教授 齋藤 敦氏 170 万円 テーマ: 4K冷凍機動作マイクロ波カイネティックインダクタンス検出器(MKID)の開発</li> <li>5) 東北大学金属材料研究所先端分析研究部門 助教 佐藤 和久氏 100 万円 テーマ: ナノ磁性体クラスターの構造と磁気特性発現にあづかる基礎的学理の究明</li> </ol>	12,000						

事業科目	時期・場所	事業の概要	事業費用(千円)
		<p>6) 湘南工科大学工学部人間環境学科 教授 眞岩宏司氏 100万円 テーマ: 強誘電体化合物の電気熱量効果を用いた新規固体冷却素子の開発</p> <p>7) 奈良工業高等専門学校電気工学科 教授 藤田直幸氏 170万円 テーマ: 金属-高分子同時無電解析出法による金属-高分子グラニューラ薄膜の形成</p> <p>8) 千葉大学大学院理学研究科基礎理学専攻 助教 横田紘子氏 170万円 テーマ: 酸化物薄膜の新しい作成技術の開発と高機能圧電・強誘電性薄膜への応用</p>	
	H25.6.15 交付式 於:銀座ブロッサム	(贈呈式) 上記研究助成金交付者に贈呈証の贈呈。 (交付) 各大学当局の納入手続きを経て、新規助成者8名に総額 1,200万円の研究助成金を交付。	
(ハ)科学に関する 研究集会助成		(募集) 当年度開催の科学に関する研究集会を助成するため、下記を対象とし、ホームページ及び学協会誌上にて公募。 申込締め切りは3月末日。 15~30万円で予算総額 120万円/年。 1) テーマが電気化学、機能材料の基礎と応用に関するもの 2) 外国人を含む小規模国際研究集会(セミナーおよびワークショップ)で、あるテーマについて研究発表討論する集会 3) 複数の非営利的研究機関に属する研究者を主体とするグループが主催するもの (公募結果) 応募数が10件で申請総額 265万円。	
	H25.4.20 学術委員会 於:財団事務所	(審査) 応募10件を学術委員会で審査し、採用6件助成総額を150万円と決定した。 (交付) 次の各研究集会開催に交付 ① 研究集会名 第5回GOSPELワークショップ 30万円 開催日 H245年5月26日~5月29日 オーガナイザー 九州大学大学院 教授 島の江憲剛氏 ② 研究集会名 第22回有機結晶シンポジウム 30万円 開催日 H25. 10.30 ~ 11.1 オーガナイザー 北海道大学理学研究院 教授 佐田和己 ③ 研究集会名 第37回非線形音響研究会 15万円 開催日 H25. 7. 13 ~ 7. 14 オーガナイザー 電気通信大学大学院 准教授 野村英之氏 ④ 研究集会名 第65回 マテリアルズテーリング研究会 30万円 開催日 H25. 8. 1 ~ 8. 3 オーガナイザー 早稲田大学/JAXA 教授/主幹研究員 福中康博氏 ⑤ 研究集会名 第31回九州分析化学若手の会 15万円 (夏期セミナー) 開催日 H245. 7.26 ~ 7.27 オーガナイザー 長崎大学大学院 岸川直哉氏 ⑥ 研究集会名 第8回アジア材料設計シミュレーションVO形成 30万円 開催日 H245.11.13 ~ 11.15 オーガナイザー 東北大学未来科学技術共同開発センター 名誉教授 川添良幸氏	1,500
(ニ)科学に関する 教育助成	H25.2.1	刈谷市教育委員会の要請に応え、市内の小中学校児童・生徒、科学教育振興の一助として研究奨励金を交付。	1,000
事業科目	時期・場所	事業の概要	事業費用(千円)
(ホ)選考委員会費用 贈呈式費用 事務局費等		選考委員会謝金、旅費交通費、賞状作成費、式典諸費、事務局費、その他	8,123
研究助成事業費小計			29,223

## 2. 加藤與五郎記念事業

事業科目	時期・場所	事業の概要	事業費用(千円)
(イ)科学に関する 顕著な研究業績 に対する褒賞の 贈呈	H25.7.24 学術委員会 於:財団事務所	(推薦) 本年度第1回加藤記念賞学術委員会を開催し、当年度加藤記念賞授与方針に基づき、(公社)電気化学会からの推薦者2名を含む推薦者3名全員を一次候補者とし、次回選考会までに夫々の業績調査を行った上で最終選考することを決定した。	
	H25.8.28 第2回学術委員会 於:財団事務所	(受賞者選考) 学術委員会(学識経験者)を開催し、前回の学術委員会で選考推挙した1名に、新規候補者1名の計2名を選考し、最終候補者として、理事長へ答申。 1) 産業技術総合研究所 明渡 純 氏 「常温衝撃固化現象の発見とエアロゾルデポジション技術の開発」 2) 旭化成株式会社 吉野 彰 氏 「リチウムイオン電池の開発」	
	H25.9.10 理事会(決議の省略)	(受賞者選考) 学術委員会より答申のあった上記2名につき、理事会の承認を得て平成24年度の受賞者を決定。	
	H25.11.15 贈呈式 於:銀座ブロッサム	(贈呈式) 受賞者2名に対し、その業績を称え、第39回加藤記念賞として賞状ならびに、金メダルを贈呈。	
(ロ)創造的科学研究に関する記念講演の後援	H26.3.30	電気化学会第81回大会での「加藤記念講演会」の開催を後援し、協賛金を支出。 本年度講演会は下記の通り実施された。 (社)電気化学会主催 開催日 H26.3.30(日) 講師 三重大学 教授 武田 保雄氏 演題 「新物質を求めてー電気化学とセラミックス科学との間で」 場所 関西大学千里山キャンパス	300
(ホ)選考委員会費用 授賞式費用 事務局費等		学術委員会謝金、旅費交通費、賞状作成費、式典諸費、事務局費、その他	1,464
加藤與五郎記念事業費小計			1,764
公益目的事業費		研究助成事業・加藤与五郎記念事業 事業費計	30,987